

●ブレーキディスク フロント/リア

フロントのブレーキディスクには、「CRF450 RALLY」でも採用したウェーブ・フローティングディスクを「CRF1000L Africa Twin」用として専用設計し、大径のΦ310mmディスクをダブルで装着。ディスクハブをアルミ製とすることで軽量化を図っています。

また、リアブレーキディスクには必要十分な効力が得られるΦ256mmのウェーブディスクを採用しました。

■フロントディスク



■リアディスク



●フロントブレーキキャリパー

ブレーキキャリパーは、「CRF1000L Africa Twin」に求められる性能と軽量化を目指し、高剛性の対向4ポット・ラジアルフィット・キャリパーを新たに設計しました。路面の状況に応じてライダーの感覚に応える的確な車速のコントロールを可能としています。

■フロントブレーキキャリパー



●車速センサー

ABS用の車速センサーは、軽量コンパクトで、ABSの制御に加え、ECU(電子制御ユニット)に信号を送ることで、Honda セレクタブル トルク コントロールの作動制御の機能も担っています。

●後輪のABS解除機構

ABSは、モード切り替えが可能な仕様としました。オフロード走行時などで、前後ブレーキの使い分けが必要と判断した状況では、リア側のABSを解除設定することが可能です。リア側のABSを解除することにより、リアブレーキはライダーの操作だけでコントロールすることが可能となります。この場合は、インジケーターにリアのABSが解除状態であることを表示します。

「後輪のABS解除機構」は、停車時にのみ変更操作が可能で、走行中に変更できないよう安全性にも配慮しました。停止時に再度スイッチを押した場合、またはイグニッションスイッチのOFFからONで両輪のABSが機能する状態に戻ります。

■後輪のABS解除機構 システム図

